

独立行政法人中小企業基盤整備機構の会計監査人候補者の公募について  
件名：『第4期中期計画期間における会計監査業務』

令和元年6月11日  
独立行政法人中小企業基盤整備機構  
監査統括室長 田畑 明恒

標記の件について下記のとおり公告する。

記

1. 目的

独立行政法人は独立行政法人通則法第39条の規定により会計監査人の監査を受けることが義務づけられており、当機構は平成16事業年度決算より会計監査を受けているところである。

会計監査人の選任は経済産業大臣が行うこととなっているが、その選任に当たり、事業年度ごとに当機構が会計監査人候補者を選考し、会計監査人候補者名簿を経済産業大臣あてに提出している。

本件は、『第4期中期計画期間における会計監査業務』を調達し、会計監査人候補者を選考することを目的とする。

2. 会計監査の概要について

(1) 監査の目的

独立行政法人通則法第39条による財務諸表等の監査証明

(2) 監査の対象となる事業年度

第16期（自平成31年4月1日至令和2年3月31日）

第17期（自令和2年4月1日至令和3年3月31日）

第18期（自令和3年4月1日至令和4年3月31日）

第19期（自令和4年4月1日至令和5年3月31日）

第20期（自令和5年4月1日至令和6年3月31日）

各事業年度を監査の対象とする。（\*監査契約は事業年度ごと行う。）

(3) 監査の対象

当機構本部、地域本部、大学校、事務所並びに特定関連法人とする。

往査については、当機構と協議のうえ決定。費用負担は別途とする。

(4) 監査業務の内容

仕様書による。

(5) 監査報告書等の提出期限

第16期の提出は令和2年6月とし、第17期以降も同様とする。

## (6) 監査実施の条件

本公募により選考された会計監査人候補者は、当機構が経済産業大臣に提出する会計監査人候補者名簿に添付する資料として、当該事業年度における監査実施体制及び監査実施内容、委嘱額の見積金額を記載した監査実施計画書を速やかに作成し当機構に提出することとする。当該事業年度における当機構の会計監査人として、経済産業大臣から選任された後、当該事業年度を監査の対象とした監査契約を締結するものとする。当該年度の監査報告書等は翌年6月に提出し、当機構が財務諸表とともに主務大臣に提出し、主務大臣の承認を得るものとする。

第17期（令和2事業年度）以降についても、年度ごとに同様の手続きを行うものとするが、以下の事項に該当する場合は、監査契約を締結しない、委嘱期間中であっても監査契約を終了する、翌事業年度以降当機構の会計監査人候補者として推薦しない等の対応を取るものとする。

- ①主務大臣からの選任がなされないとき。
- ②正当な理由により会計監査人候補者となることが適当でないと当機構が判断したとき。
- ③正当な理由により会計監査人候補者から辞退の申し入れがあったとき。
- ④受嘱者が入札金額に基づき、中期計画期間（5年間）における事業年度ごとの支払い計画書を作成するが、正当な理由無くしてその額を超えて提示したとき。
- ⑤受嘱者が初年度企画提案した内容（継続による監査の品質向上、価格の低減等）と異なるものを正当な理由無くして翌年度以降の監査契約時に提示したとき。

## 3. 調達手続き

### (1) 調達方式

一般競争入札（総合評価落札方式）により会計監査人候補者を決定する。

### (2) 競争参加資格（入札参加要件）

- ①中小企業基盤整備機構契約事務取扱要領第2条及び第3条の規定に該当する者でないこと。
- ②中小企業基盤整備機構反社会的勢力対応規程（規程22第37号）第2条に規定する反社会的勢力に該当する者ではないこと。
- ③中小企業基盤整備機構平成29・30・31年度競争参加資格審査において、区分が「役務の提供等（調査・研究）」、「役務の提供等（その他）」のいずれかに登録された者で、「A」の等級に格付けされた者であること。なお、全省庁統一資格において、当該資格を有する者で同業務区分の「A」、「B」のいずれかの等級に格付けされた者は、その資格をもって、この競争に参加できるものとする。

※新たに競争参加資格を得ようとする者は、令和元年6月26日（水）正午（必着）までに必要な書類を添えて競争参加資格の申請を行うこと。

※申請方法・申請書類等は、当機構の「平成29・30・31年度競争参加資格審査提出要領（物品製造等）」に基づき作成すること。なお、提出要領・申請方法・申請書類等については、以下当機構Webサイトを参照のこと。

<https://www.smrj.go.jp/org/info/bid/qualification/index.html>

- ④過去5年間に複数の国の独立行政法人に対する監査実績を有していること。
- ⑤独立行政法人通則法第41条の欠格事由に該当しないこと。
- ⑥本件公募における入札説明会に参加した者であること。
- ⑦各事業年度において、当機構が経済産業大臣に会計監査人選任に係る承認を得ることを契約締結の前提条件とすることに同意した者であること。
- ⑧現在、機構の専門家として業務委託を締結している者または専門家が役員等に所属する法人に該当する者ではないこと。

#### 4. 会計監査人候補者の選考方法

##### (1) 企画評価委員会（企画評価）

企画書に係る企画評価は、外部有識者及び当機構職員により構成される企画評価委員会において行い、企画評価点を算出する。企画評価点（合計点のみ）については、開札日当日、全者の初度入札書の開札前に公表する。

##### (2) 開札（価格評価）

価格評価において、予定価格（非開示）を超えた入札書は不合格とする。

入札金額について、定められた計算式により価格評価点（非開示）を算出する。

##### (3) 総合評価（企画評価＋価格評価）

上記（1）及び（2）で算出した企画評価点と価格評価点（非開示）の合計点が最も高い者（1者）を落札者とする。

#### 5. 会計監査人候補者の選考日程

- |                         |              |
|-------------------------|--------------|
| (1) 入札公告                | 令和元年6月11日(火) |
| (2) 入札説明会               | 令和元年6月21日(金) |
| (3) 競争参加資格審査申請書提出期限     | 令和元年6月26日(水) |
| (4) 質問書の提出期限            | 令和元年6月26日(水) |
| (5) 質問回答書の通知            | 令和元年6月28日(金) |
| (6) 企画書及び入札書（初度）の提出期限   | 令和元年7月8日(月)  |
| (7) 企画評価委員会（企画評価）       | 令和元年7月12日(金) |
| (8) 開札（価格評価）、会計監査人候補者決定 | 令和元年7月16日(火) |

#### 6. 入札説明会の開催（不参加・欠席の者は本件入札に参加できない、名刺持参のこと）

- (1) 日時：令和元年6月21日（金）16：00～
- (2) 場所：東京都港区虎ノ門3-5-1（虎ノ門37森ビル2階）  
中小企業基盤整備機構 2L会議室
- (3) 内容：本件に係る業務説明、企画書・入札書の作成・提出方法等
- (4) 参加人数の確認：説明会参加希望者は、「企業名・出席者名・連絡先・参加人数（最大3名まで）」を記載（様式任意）し、6月20日（木）17時までにFAXにて送信の上、電話で受信確認を行うこと。

【連絡先】 〒105-8453 東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル 6 階  
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 監査統括室 伊藤、田畑  
Tel : 03-5470-1587 Fax : 03-3433-5374

この公募に関する掲載期間は、令和元年6月11日（火）から令和元年6月20日（木）  
までとする。